

文の成分 主語と述語 2

文の主題となる文節（文の中で「何が（は）、だれが（は）」に当たる言葉）を主語といい、主語を説明するはたらきの文節（文の中で「どんなだ、どうする、何だ」に当たる言葉）を述語といいます。主語・述語は文節のなまえです。答えるときは文節単位で答えます。（例 ×わたし ○わたしは）

問 次の文の主語と述語を（ ）に書き抜きなさい。

- 1 父は 明日 外国へ 出発する。
主語（ ） 述語（ ）
- 2 庭に きれいな 花が たくさん 咲く。
主語（ ） 述語（ ）
- 3 草むらから、鳥が 飛び立った。
主語（ ） 述語（ ）
- 4 図書館には いろいろな 本が あります。
主語（ ） 述語（ ）
- 5 屋上からの みはらしは すばらしい。
主語（ ） 述語（ ）
- 6 ぼくも 選手に なった。
主語（ ） 述語（ ）
- 7 わたしは 図書館に 本を 借りに 行った。
主語（ ） 述語（ ）
- 8 彼こそ クラスの 代表に ふさわしい。
主語（ ） 述語（ ）